

# 創業計画書

〇〇年〇月〇日

[申込人]

信州創生推進資金（創業支援向け）

住所 〇〇市〇〇町〇-〇-〇

の申込みにあたり、以下のとおり創業計画を提出します。

会社名

氏名または  
代表者名 長野 〇男

## 1. 事業概要

開業形態	<input checked="" type="radio"/> 個人事業 ・ <input type="radio"/> 法人事業	商号(個人) 設立予定の法人名	ヘアーサロン〇〇		
開業(予定)住所	〇〇市〇〇町〇〇 △△ビル1F		電話	(未定)	
開業届出(個人) 設立登記(法人)	<input type="radio"/> 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	開業(予定)年月日 設立(予定)年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		
業種 (取扱品・サービス)	美容業 (ヘアーカット、カラー他)	従業員数 (うち家族)	3人 (1人)	パート・ アルバイト	0人
許可等 (許可等取得が必要な場合)	(種類) (許可・免許・登録・認証の別を記入)	(根拠法) (取得すべき許可等の根拠法を記入((例)食品衛生法))			
資本金(法人) (予定含む)	円	出資者・出資額 (法人設立予定の場合)			
開業動機・目的	美容業に従事して〇年、前勤務先で固定客もついているため、自分の店をもち今までの経験を活かしたい。〇〇駅近くに好条件の物件が見つかったため開業を決意した。				
外部環境 (業界動向、競合状況、 立地環境等)	〇〇駅からのびる道に立地しており、通学・通勤の通行者多い。また、周辺には大型アパレル店も立地しており、平日夕方以降や休日の若年層の集客も期待できる。				
開業に必要な経験 (知識、技術、ノウハウの 習得、資格等)	平成〇年に美容師免許取得。市内の美容室に〇年間従業。店長として△年間、店舗運営に携わる。管理美容師免許、ビューティ・コーディネーター検定1級などの資格を保有。				
強み (セールスポイント、他 社との差別化等)	前勤務先の同僚2名を従業員として雇用予定。妻を含めて全員がスタイリストとして従事可能。また、妻はネイリストの資格も有しプラスワンサービスも期待できる。				
事業協力者 (相談者、チェーン本部等)	父(資金援助200万円) 妻(専従者・相談者)	発起人(※1)			
他の事業との兼務 状況(※2)	創業時、申込時において、他の事業を 営んで ( <input type="radio"/> いる ・ <input checked="" type="radio"/> いなし )	創業前の職業、 勤務先等(※2)	hair make △△		

※1 法人設立(予定含む)の主体的な発起人が、代表者と異なる場合にご記入ください。

※2 法人設立(予定含む)の場合には主体的な発起人についてご記入ください。

## 2. 創業準備の着手状況 [下記の該当事項に〇印を付けてください。]

- 設備機械器具等発注済である。
- イ 土地・店舗を取得するための頭金等支払済みである。
- ウ 土地・店舗を賃借するための権利金・敷金支払済みである。
- エ 商品・原材料の仕入を行っている。
- オ 事業に必要な許認可を受けている。
- カ 事業に必要な許可等取得未了(許可等取得見込み(申請状況や取得予定時期等)を具体的に記入してください。)
- キ その他(具体的に記入してください。)

### 3. 必要な資金及び調達の方法

投資計画		金額 (千円)	調達方法		金額 (千円)
設備資金	(不動産取得・敷金・入居保証金) 敷金 (家賃月120千円×3ヵ月分) 面積12坪	360	預金	(預け先) 〇〇銀行△△支店	2,940
	(改装費) 店舗改装費	4,200		〇〇信金△△支店 (父資金援助)	2,000
	(機械設備、什器備品など) セット椅子 (100千円×4) シャンプー台(400千円×2) 電化製品 (レジ・パソコン・パーマ台他) 600千円 その他200千円	2,000	預金以外	有価証券	
	① 設備資金 計	6,560		③ 自己資金 計	4,940
	運転資金	(商品・原材料等の仕入資金) 資材・販売用美容用品	500	借入金	(本件) 〇〇銀行△△支店
(人件費・賃金等) 従業員給与月250千円×2人×2ヵ月		1,000			
(その他の資金) (家賃120千円+水道光熱費30千円+広告費20千円+諸経費50千円)×3ヵ月+礼金120千円+オープン広告費100千円		880			
② 運転資金 計		2,380	④ 借入金 計		4,000
合計 (①+②)		8,940	合計 (③+④)		8,940

※投資計画と調達方法の合計金額は一致します。

### 4. 販売先・仕入先

主な販売先・受注先	販売・受注予定額	回収方法	主な仕入先・外注先	仕入・外注予定額	支払方法
個人	年 13,512 千円	現金・売掛・手形	(株)〇〇美容材料	年 2,000 千円	現金・ <u>売掛</u> ・手形
	年 千円	現金・売掛・手形	(株)〇〇商事	年 1,000 千円	現金・ <u>売掛</u> ・手形
	年 千円	現金・売掛・手形		年 千円	現金・売掛・手形

### 5. 収支 (損益) 計画

		1 期目 (12ヶ月)	2 期目	売上高、売上原価 (仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
		○ 年 12 月期	○+1 年 12 月期	
売上高等 ①		13,512	15,984	売上 1年目 平日4席×2.5回転×単価2,700円×月18日×12ヵ月 休日4席×5回転×単価4,000円×月8日×12ヵ月 2年目 平日4席×2.5回転×単価3,000円×月18日×12ヵ月 休日4席×5.5回転×単価4,500円×月8日×12ヵ月
売上原価 ② (仕入高)		3,378	3,197	売上原価 1年目 売上の25% (クーポン配布やキャンペーン割引を実施予定) 2年目 売上の20% (価格設定を低くしており業界平均より高め)
経費	人件費※	6,000	7,200	人件費 月250千円×2人×12ヵ月 2年目 専従者給与月100千円×12ヵ月を加算
	地代家賃	1,440	1,440	
	水道光熱費	1,080	240	
	(その他) 諸経費	340	1,100	
	(その他) 減価償却費	820	820	
	支払利息	50	50	減価償却費 定額法 償却期間 (改装費10年、備品5年)
合計 ③		9,730	10,850	
利益 (①-②-③)		404	1,937	※個人事業の場合、人件費には事業主分は含めません。

## 6. 借入金等状況

借入金等	資金使途		借入先	借入残高 (千円)	残存返済期間 (ヶ月)	年間返済額 (千円)
	事業性					
非事業性		住宅ローン				
		マイカーローン	〇〇銀行△△支店	500	20	300

※ 現在負担している非事業性を含む借入金等で、今回の資金調達計画によるもの以外をご記入ください。  
(経営者本人が負担している借入金、保証債務も含まれます。)

## 7. 自己資金算定表 [個人がこれから創業する場合、または法人設立予定の場合にご記入ください。]

事業に充てるため用意した自己資金	種類	備考(預け先、設備内容、支払先等)	金額(千円)
	普通預金	〇〇銀行△△支店	2,940
	定期性預金	□□信金△△支店	2,000
	有価証券等		
	敷金・入居保証金等		
	設備充当等(不動産除く)		
	その他資産(不動産除く)		
	合計 ①		
控除する借入金 ② [6. に記載の借入金(保証債務は除く)の年間返済額の2年分(2年以内は全額)]			500
自己資金額 (①-②)			4,440

※ 自己資金額については、信用保証協会において再計算します。

## 8. その他(計画に関する補足説明がありましたらご記入ください)

学生にもっとおしゃれを楽しんでもらいたいという思いから、手ごろな価格で高い品質のサービスを提供していきます。従業員は前勤務先でそれぞれ〇百人の顧客を有し、技術力・接客力ともに高い評価を受けた人材であり、お客様のスケジュールや予算に合わせた提案を行います。また、カラー・パーマご利用のお客様に対するネイルケアサービスなど、満足度の高い技術・サービスを検討しています。

店長時代には、仕入、在庫管理、人材育成などの店舗運営を一任され実務経験を積んできました。またビューティー・コーディネーター検定1級を取得し、計数管理やフロアマネジメントの知識を習得しています。経理は税理士事務所と契約予定です。

事業が軌道に乗るまでは、実家に居住予定で私生活での支出を極力抑え、事業に専念していきます。